

## 金物工法推進協議会 会員各位

「主催」 金物工法推進協議会  
会長 前田嘉孝  
「協賛」 木造耐火住宅研究会

## 必聴！地域型住宅ブランド化事業推進の必須条件は何か！

それは！木造軸組工法住宅の構造設計勉強会「構造塾」と  
木造軸組工法構造設計資格制度の検定試験を 受講する事です

拝啓、秋涼爽快の候、貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、住宅関連の13年度予算概算要求が9月初旬に発表され、国土交通省は、今年度を実施した地域型住宅ブランド化事業、ゼロ・エネルギー住宅支援を継続する考えで翌年も両政策ともに行われる予定です。注目の住宅ローン減税は、消費税対策として減税拡充をもって対処する事になりましたが、税率引き上げ分の具体的な会計処理方法は今後議論される事になります。一方、9月11日付けで就任をした沼田正俊林野庁長官は、「森林・林業再生への貢献」「震災復興・復旧の推進」「原発への対応」「地球温暖化防止」「国有林の一般会計化への対応」に重点的に取り組む考えを示し、13年度予算は総額で前年度比25.5%増と意欲的な要求をしており、関連業界の期待される所であります。

ところで、平成20年度国土交通省補助事業の住宅市場整備等推進事業として、平成20年度プレカット工場の実態調査が行われました。

「木造住宅生産におけるプレカット工場の位置づけと役割」と言うテーマで纏められた職業能力開発総合大学の松留慎一郎教授の報告書によりますと『住宅建設を取巻く環境は、耐震偽装問題から端を発した建築確認申請審査に厳格化や4号特例の見直しとともに瑕疵担保責任履行法の施行によって建築元請業者の責任と義務を明確にした事により、プレカット工場の生産現場にも、それらの問題が大きく波及しています。従ってプレカット工場は、木造軸組工法住宅の加工品質を担保すべく構造設計の加工伏せ図作成をプレカットCAD/CAMソフトで入力設計をする役割を殆ど担っておりますが、全国のプレカット工場で加工伏せ図作成の為にプレカットソフト入力設計者の80%の人が建築士資格者ではない』事が判明致しました。

金物工法推進協議会は、この唯識問題を解決すべくプレカット工場、木造建築設計事務所、そして工務店様に地域型ブランド化事業の必須条件である一般木造住宅、及び公共、民間物件などの建築物などの構造計算に基づく技術提案の為に勉強会として、「基礎設計による地盤保証」「構造塾」をエムズ構造設計代表の佐藤実氏（東京大学博士課程在学中）によって、そして「木造住宅設計検定3級講習会・同模擬検定」を一般社団法人木造住宅デザイン研究会ユア・ホームによって開校します。

是非とも、木造住宅振興のために木造軸組工法の構造の勉強をして頂きたく、参加を宜しくお願い申し上げます。

日程	講演テーマ	講師
PM13:30～15:00	「構造塾」と「基礎設計による地盤保証」について	(株)M's構造設計 代表取締役社長 佐藤実
PM15:10～16:00	「木造住宅設計検定3級講習会 同模擬検定」について	一般社団法人ユア・ホーム 代表 村上淳史
開催日	平成24年10月26日金曜日	開催場所
		東京都江戸東京博物館 学習室1 参加費無料
開催住所	〒130-0015 東京都墨田区横綱1-4-1	
	TEL 03-3626-8006	
参加の名前		
申込人数50名制限あり、返信期限：平成24年10月24日 申込はFAX03-5833-8260		